

平成27年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 竹内製作所

コード番号 6432 URL <http://www.takeuchi-mfg.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 竹内 明雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 神山 輝夫

TEL 0268-81-1100

四半期報告書提出予定日 平成27年1月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第3四半期の連結業績(平成26年3月1日～平成26年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第3四半期	54,090	29.6	7,959	155.7	9,320	95.9	5,824	64.7
26年2月期第3四半期	41,728	26.8	3,112	90.5	4,758	153.9	3,535	124.7

(注)包括利益 27年2月期第3四半期 6,131百万円 (34.2%) 26年2月期第3四半期 4,570百万円 (188.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第3四半期	356.66	—
26年2月期第3四半期	216.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年2月期第3四半期	61,199	42,801	69.9
26年2月期	52,472	36,931	70.4

(参考)自己資本 27年2月期第3四半期 42,801百万円 26年2月期 36,931百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	0.00	—	16.00	16.00
27年2月期	—	0.00	—	—	—
27年2月期(予想)	—	—	—	22.00	22.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年2月期の連結業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	67,000	25.0	9,640	117.3	9,640	49.0	5,910	27.8	361.87

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ー社 (社名) 、 除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年2月期3Q	16,333,000 株	26年2月期	16,333,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年2月期3Q	1,209 株	26年2月期	1,135 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年2月期3Q	16,331,791 株	26年2月期3Q	16,331,865 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの主力市場である米国及び欧州の当第3四半期連結累計期間（平成26年3月1日から平成26年11月30日まで）の経済は、米国におきましては、雇用・所得の緩やかな拡大や金融環境の改善を背景に個人消費が大幅に拡大したことや底堅い設備投資や住宅投資に支えられ、景気は拡大基調で推移しました。英国におきましても、堅調な個人消費や失業率の改善、好調な住宅設備投資などにより内需は底堅く推移し、景気は回復傾向が長期間持続しております。その他の欧州でも、個人消費が牽引役となり景気は緩やかな回復傾向をたどりました。

このような環境の中で当社グループは、米国、欧州とも販売促進の強化や好調な景気を背景にした需要増加により、ミニショベル、油圧ショベル及びクローラーローダーの当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期と比較して増加し、540億9千万円（前年同期比29.6%増加）になりました。

利益面につきましては、売上の増加による固定費比率の低下、コストダウンによる原価の低減、円安による外貨建売上の円換算額の増加によって利益率が改善したことにより、営業利益は79億5千9百万円（前年同期比155.7%増加）となりました。経常利益は、為替差益が12億5千8百万円（前年同期比18.7%減少）発生したことなどにより93億2千万円（前年同期比95.9%増加）、四半期純利益は税金費用を35億円計上したことなどにより、58億2千4百万円（前年同期比64.7%増加）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 日本

日本では、販売台数が増加したことにより、売上高は190億7千万円（前年同期比26.7%増加）、セグメント利益は欧州や子会社向けの売上高が増加したことや、円安により子会社向け売上の利益率が改善したことなどにより、79億6百万円（前年同期比115.4%増加）となりました。

② 米国

米国では、販売台数が増加したことと円安により米ドル売上の円換算額が増加したことにより、売上高は239億5千9百万円（前年同期比34.0%増加）、セグメント利益は15億6百万円（前年同期比362.0%増加）となりました。

③ 英国

英国では、販売台数が増加したことと円安により英ポンド売上の円換算額が増加したことにより、売上高は73億3千6百万円（前年同期比59.0%増加）、セグメント利益は4億2千7百万円（前年同期比121.6%増加）となりました。

④ フランス

フランスでは、販売台数が微増になったことと円安によりユーロ売上の円換算額が増加したことにより、売上高は23億8千6百万円（前年同期比16.4%増加）、セグメント利益は1億2千4百万円（前年同期は、3百万円のセグメント利益）となりました。

⑤ 中国

中国では、販売台数が減少したことにより、売上高は13億3千7百万円（前年同期比37.2%減少）、セグメント損失は1億6千4百万円（前年同期は、7千8百万円のセグメント利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ87億2千7百万円増加し、611億9千9百万円となりました。これは主に、現金及び預金が26億9千3百万円増加及び販売台数増加による通常売掛債権の増加により受取手形及び売掛金が46億6千6百万円増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ28億5千7百万円増加し、183億9千8百万円となりました。これは主に、生産台数の増加により支払手形及び買掛金が13億1千7百万円増加及び未払法人税等が5億8千7百万円増加したことによるものです。

純資産は前連結会計年度末に比べ58億6千9百万円増加し、428億1百万円となりました。これは主に、四半期純利益により利益剰余金が55億6千3百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年10月7日に発表しました業績予想から変更はありません。詳細は、平成26年10月7日発表の「平成27年2月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、本業績予想における第3四半期以降の外国為替レートは、1米ドル=104円、1英ポンド=172円、1ユーロ=135円、1人民元=16.8円を前提としております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,734,405	12,427,734
受取手形及び売掛金	17,872,088	22,538,861
商品及び製品	11,920,464	10,424,411
仕掛品	1,336,667	1,383,346
原材料及び貯蔵品	1,989,618	3,755,131
繰延税金資産	1,635,569	2,183,154
その他	1,158,592	1,660,554
貸倒引当金	△1,073,222	△1,214,349
流動資産合計	44,574,183	53,158,843
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,316,009	3,231,141
機械装置及び運搬具（純額）	775,254	933,935
土地	2,150,055	2,156,581
その他（純額）	368,543	391,722
有形固定資産合計	6,609,862	6,713,382
無形固定資産	801,339	889,170
投資その他の資産		
その他	646,019	600,742
貸倒引当金	△159,039	△162,551
投資その他の資産合計	486,980	438,191
固定資産合計	7,898,182	8,040,743
資産合計	52,472,366	61,199,587

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,317,932	11,635,040
短期借入金	300,000	—
未払法人税等	1,938,148	2,525,946
賞与引当金	150,685	25,371
製品保証引当金	718,621	873,708
その他	1,449,588	2,649,870
流動負債合計	14,874,976	17,709,937
固定負債		
退職給付引当金	138,597	97,208
役員退職慰労引当金	244,580	252,679
債務保証損失引当金	88,598	144,107
その他	193,652	194,183
固定負債合計	665,429	688,178
負債合計	15,540,406	18,398,116
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,632,948	3,632,948
資本剰余金	3,631,665	3,631,665
利益剰余金	30,027,593	35,591,208
自己株式	△3,250	△3,479
株主資本合計	37,288,956	42,852,341
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,506	29,506
為替換算調整勘定	△369,502	△80,376
その他の包括利益累計額合計	△356,996	△50,870
純資産合計	36,931,960	42,801,470
負債純資産合計	52,472,366	61,199,587

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日)
売上高	41,728,473	54,090,419
売上原価	34,560,807	40,946,633
売上総利益	7,167,665	13,143,786
販売費及び一般管理費		
運搬費	1,059,300	1,578,299
製品保証引当金繰入額	376,621	371,519
貸倒引当金繰入額	26,511	115,386
債務保証損失引当金繰入額	—	49,283
役員報酬	136,239	146,967
給料及び手当	991,468	1,065,517
賞与引当金繰入額	5,194	6,188
退職給付費用	25,407	11,442
役員退職慰労引当金繰入額	8,008	8,098
その他	1,426,390	1,831,231
販売費及び一般管理費合計	4,055,142	5,183,934
営業利益	3,112,522	7,959,851
営業外収益		
受取利息	13,627	16,898
受取配当金	1,435	2,538
為替差益	1,546,432	1,258,002
その他	105,308	100,092
営業外収益合計	1,666,804	1,377,530
営業外費用		
支払利息	9,496	4,855
貸与資産減価償却費	8,811	—
その他	2,162	11,824
営業外費用合計	20,470	16,680
経常利益	4,758,857	9,320,702
特別利益		
固定資産売却益	12,730	780
投資有価証券売却益	—	3,991
特別利益合計	12,730	4,771
特別損失		
減損損失	11,187	—
特別損失合計	11,187	—
税金等調整前四半期純利益	4,760,399	9,325,474
法人税、住民税及び事業税	1,491,457	3,936,081
法人税等調整額	△266,712	△435,531
法人税等合計	1,224,744	3,500,550
少数株主損益調整前四半期純利益	3,535,655	5,824,924
四半期純利益	3,535,655	5,824,924

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,535,655	5,824,924
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,628	16,999
為替換算調整勘定	1,022,837	289,125
その他の包括利益合計	1,034,465	306,125
四半期包括利益	4,570,121	6,131,049
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,570,121	6,131,049
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第3四半期連結累計期間（自平成25年3月1日 至平成25年11月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米国	英国	フランス	中国			
売上高								
外部顧客への 売上高	15,050,528	17,882,644	4,614,121	2,050,088	2,131,089	41,728,473	—	41,728,473
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	18,500,634	34	7,886	19,273	353,261	18,881,089	△18,881,089	—
計	33,551,163	17,882,678	4,622,007	2,069,361	2,484,351	60,609,562	△18,881,089	41,728,473
セグメント 利益	3,670,088	326,118	192,944	3,126	78,836	4,271,113	△1,158,591	3,112,522

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,158,591千円には、セグメント間取引消去△585,815千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△572,775千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第3四半期連結累計期間（自平成26年3月1日 至平成26年11月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米国	英国	フランス	中国			
売上高								
外部顧客への 売上高	19,070,639	23,959,756	7,336,059	2,386,493	1,337,470	54,090,419	—	54,090,419
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	29,656,233	1,182	17,069	10,179	664,540	30,349,205	△30,349,205	—
計	48,726,872	23,960,938	7,353,128	2,396,673	2,002,011	84,439,624	△30,349,205	54,090,419
セグメント 利益又は損失 (△)	7,906,030	1,506,559	427,514	124,644	△164,388	9,800,359	△1,840,507	7,959,851

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△1,840,507千円には、セグメント間取引消去△1,223,426千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△617,081千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。